



演習問題 2 おにぎり成型作業

左側の作業者は、おにぎり成型機械により成型されたおにぎりのくぼみに具材を入れている。
右側の作業者は、おにぎりを直そうと安全力バーを開けている。



演習上の着眼点

- ①身体の一部または全体が、はまれ、巻き込まれる箇所はないか。
- ②駆動部、回転部に手指は、はまれないか。
- ③尖った危険な箇所はないか。
- ④頭部を打つような箇所はないか。
- ⑤滑ったり、つまずいたりする箇所はないか。
- ⑥昇降する場所から落下する危険はないか。
- ⑦感電するような箇所はないか。
- ⑧点検や給油、清掃は容易にできるか。
やりづらい危険な箇所はないか。
- ⑨爆発・火災やばく露による健康障害を引き起こす物質などが職場周辺にないか。
- ⑩誤作動、または不意に作動する機械・設備はないか。
- ⑪作業環境は整っているか。
- ⑫災害時(地震・火災など)の対策はできているか。

演習用紙

頻度		点数	内容の目安
頻繁	4		10回程度に1回
時々	2		50回程度に1回
ほとんどない	1		100回程度に1回

②可能性 作業者が、危険性・有害性に近づいた時に、けがや疾病となる可能性

可能性	点数	内容の目安
極めて高い	6	<ul style="list-style-type: none"> ・危険領域に手などが入らないような防護カバーなどの工学的対策を実施していない。 (危険領域に体の一部が入る(届く)ようになっている) ・非常停止装置や表示・標識類を設置していない。 ・保護具などを着用していない。安全に関する基準(マニュアル)がない。
高い	4	<ul style="list-style-type: none"> ・危険領域に手などが入らないような防護カバーなどの工学的対策を実施していない。 (危険領域に体の一部が入る(届く)ようになっている) ・保護具などを着用している。安全に関する基準(マニュアル)がある。 ・安全教育をしている。
低い	2	<ul style="list-style-type: none"> ・危険領域に手などが入らないような防護カバーなどの工学的対策を実施しているが、隙間が大きいといった不備がある。(危険領域に体の一部が入る(届く)場合も想定される) ・保護具などを着用している。安全に関する基準(マニュアル)がある。 ・安全教育で保護具の着用や安全に関する基準を守らせるよう指導している。
極めて低い	1	<ul style="list-style-type: none"> ・危険領域に手などが入らないような防護カバーなどの工学的対策を実施している。 (危険領域に体の一部が入る(届く)ことができないようになっている) ・保護具などを着用している。安全に関する基準(マニュアル)がある。 ・安全教育で保護具の着用や安全に関する基準を守らせるよう指導している。

③重篤度 危険性・有害性によって発生する、けがや疾病の重篤度

内容の目安		
重篤度	点数	
致命傷	10	死亡や永久的労働不能に繋がるけが
重 傷	6	長期療養を要するけがおよび障害の残るけが
軽 傷	3	休業災害および不休災害（いずれも完治可能なけが）
微 傷	1	手当後、直ちに元の作業に戻れる軽微なけが

④ リスクレベル 頻度+可能性+重篤度=点数

点数	リスクレベル	リスク低減措置の優先度
12～20	IV	直ちに中止または改善する
9～11	III	優先的に改善する
6～8	II	計画的に改善する
5以下	I	残留リスクに応じて教育や人材配置をする

1. 作業別	2. 工具、機械設備名	3. 危険性・有害性により発生のおそれのある災害	4. 既存の災害防止対策	5. リスクの見積もり	6. リスク低減措置案				7. 措置案実施後の想定リスクの見積もり				8. 備考 (残留リスクへの対応について)
					① 頻度	② 可能性	③ 重篤度	④ 合計点数	① 頻度	② 可能性	③ 重篤度	④ 合計点数	
例 運搬作業	フォークリフト	作業者が、荷物を両手で抱えて運んでいた時、荷物で前方が見えなかつたため、倉庫からバックしていく足を骨折する。	フォークリフトの使用方法について、定期的に指導している。	1 頻度	4 可能性	6 重篤度	11 合計点数	1 頻度	1 可能性	6 重篤度	8 合計点数	II リスク	低減措置を実施した場合のリスクの見積もりを行なう。
運搬作業	床	作業者が、荷物を両手で抱えて運んでいた時、足下が見えず、床の濡れしているところを踏んでしまったため、転倒し肘を打撲する。	作業名を記入する。	1 頻度	1 可能性	1 重篤度	3 合計点数	1 頻度	1 可能性	1 重篤度	3 合計点数	III リスク	具体的なリスク低減措置を記入する。
運搬作業	床	清掃作業について、雇入時に教育している。	作業名を記入する。	1 頻度	1 可能性	1 重篤度	3 合計点数	1 頻度	1 可能性	1 重篤度	3 合計点数	III リスク	残留リスクがある場合は、その対策について記入する。